

「ライブラリーマネジメント ゼミナール 2004」の開講

ライブラリーの活性化のためには今、能動的で創造的、そして戦略的なライブラリー活動が求められています。その担い手はもちろんライブラリースタッフです。“一人ひとりのライブラリアンがライブラリーマネジメントの視点と手法・スキル”を身につけることを目標に、様々なライブラリーの現場で働く者どうし、共に学びあい、専門性を開発し、活性化のための方策を考える場としてゼミナールを開講します。

プログラム ライブラリーの活性化をめざして*****

インストラクター 尼川洋子（国立女性教育会館客員研究員）

プログラム開発 丸本郁子（大阪女学院短期大学名誉教授）

第1回 「図書館を創る」 2月22日(日)午後1:30~4:30

講師：奥山恵美子（仙台市市民局次長・元せんだいメディアテーク館長）

図書館を創っていく上での、マネジメントの要素、プロセス、戦略について。

第2回 「コレクションを創る」 3月28日(日)午後1:30~4:30

理念にそった特色のあるコレクションを創っていくためのマネジメントの要件。サービス対象のセグメント化、ニーズ把握、特色の出し方、外部資源活用。

第3回 「マネジメントのツール：業務フロー」 4月25日(日)午後1:30~4:30

業務管理、スタッフの仕事管理の基本的ツールとしての業務フロー。計画とワークフロー、意味のある統計、マニュアルなど。

第4回 「パブリック・リレーション(P R・広報)」 5月23日(日)午後1:30~4:30

P Rは何故必要か。何を誰に。親機関・マスコミ・利用者・ライブラリアンとの関係づくりとして、その手段、方法、利用メディアとそのプロセス。

第5回 「マネジメントと評価」 6月27日(日)午後1:30~4:30

目標とプロセスを評価する。その種類、手段・方法など。評価の活用法。

講師：結城美恵子（有）インフォメーションプランニング代表

***** 適宜、必要な講師を招きます。

進め方：毎回、参加者には事前にテーマに関連した課題のワークシートを記入の上、提出していただきます。講義 60~90 分。休憩を入れて後半は事前レポートの内容も取り入れたワークショップやバズセッション等。

対象：図書館の現場にいる人（女性センターライブラリー他専門図書館、大学図書館等）

定員：15 人（全回参加の方優先）

参加費：15,000 円（5 回） * 1 回 3,000 円

申し込み&お問い合わせ：下記のアドレスのいずれかに、メールをお送りください。

尼川洋子 yamak@kcc.zaq.ne.jp 丸本郁子 h119@wilmina.ac.jp

会場：「とよなか男女共同参画推進センター すてっぷ」 * 阪急豊中駅下車すぐ

.06-6844-9774 <http://www.city.toyonaka.osaka.jp/toyonaka/step/index.htm>

主催：「人と情報を結ぶ WE プロデュース」